



おすすめ児童書2月



啓林堂書店 外商部

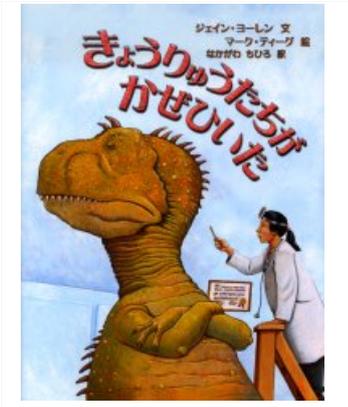
担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>まめのかぞえうた 作 西内みなみ 絵 和歌山静子 ￥1,296</p>
	<p>きょうりゅうたちがかせひいた 文 ジェイン・ヨーレン 絵 マーク・ティーグ 訳 なかがわちひろ ￥1,512</p>

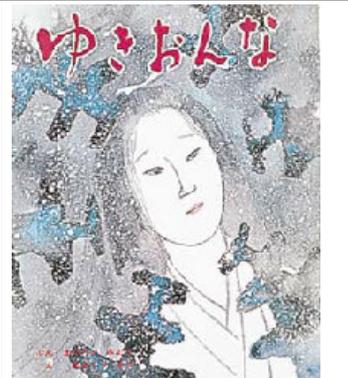
節分にはかかせない「まめ」。
一粒のまめが土に埋まっているところから始まり、成長して口の中に入るまでのかぞえうた絵本。
年の数だけまめを食べると福が来るんですって。裏表紙の鬼も食べています。

鈴木出版 : 2004年 発売

きょうりゅうがはつくしよん、鼻水たらりん、風邪をひきました。
さあ、きょうりゅうはどうするのかな？
前半はわがままいっぱいやりたい放題。
でもね、やっぱりきょうりゅうだもの、いい子になります。

小峰書店 : 2006年 発売

▽ 小学生以上

	<p>大根はエライ 文・絵 久住昌之 ￥1,404</p>
	<p>ゆきおんな 文 まつたにみよこ 絵 あさくらせつ ￥1,080</p>

大根は調べるほどに、考えるほどにすごい。人気・実力ともにナンバーワンの野菜。なのに、ちっともそう見えない大根。もっと大根はエライと主張しようよ！ というお話。でも、表紙の大根は・・・そこがまたいいんです。

福音館書店 : 2018年 発売

白馬岳のふもとに住む親子、もさくとみのきちが獺に出かけ、激しい吹雪にあい、近くの山小屋で宿をとることに。
もさくが寝てしまうと一人の美しい娘が山小屋に入ってきて・・・。
雪国に伝わる怖いけれども、切なく悲しい昔話。

ポプラ社 : 1977年 発売